

NEW

企業価値向上につながる!

中小企業における 人的資本経営の進め方

研修のねらい

昨今、人材を単なる「資源やコスト」ではなく「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで中長期的な企業価値向上につながる「**人的資本経営**」に関心が集まっています。中小企業は大手企業に比べ、社員一人一人の詳細な把握がしやすく、長所として伸ばしやすい経営の在り方です。

この研修では、「人的資本経営」について理解を深めていただくとともに、中小企業における人的資本経営の具体的な進め方を学んでいただきます。また、人的資本経営を実践していくうえで特に重要となる組織風土づくりを戦略的に構築するための「人材戦略」、活力ある職場を創造するための「エンゲージメント」に着目し、**ワークエンゲージメント**を高めるための仕組みづくりについても、事例を通じて学んでいただきます。

研修のポイント

- ✓ 企業価値向上につながる「人的資本経営」が理解できます。
- ✓ 離職の防止にも役立つ「ワークエンゲージメント」の高め方がわかります。
- ✓ 自社の状況を確認し、事例を通じて、今後の取り組みについて考えます。

研修期間

【2日間/12時間】

2025年

8/5^火～8/6^水

対象者

経営者 / 経営幹部

- ・組織づくり、人材戦略を担当されている方
- ・ワークエンゲージメントの向上を目指す方
- ・社員の離職についてお悩みの方

定員 20名

受講料 22,000円(税込)

会場

中小企業大学校 人吉校

熊本県人吉市鬼木町梢山1769-1

月 日	時間	科目	内容
8/5 ^火	9:15-9:30	オリエンテーション	
	9:30-12:30	人的資本経営の考え方	人的資本経営が注目されている背景について理解し、中小企業が実践するために必要な考え方を演習を通じて学びます。 ・日本の中小企業がおかれた人材を取り巻く環境変化 ・経営者の役割とは ・人的資本経営とは何か ・人的資本経営において重要な視点 ・人材戦略と組織の関係性 ・人事機能と人材育成 ・自社の現状と今後について
	13:30-16:30		
8/6 ^水	9:00-12:30	ワークエンゲージメントとは	経営戦略の中心に人材戦略を位置づけ、エンゲージメントの基本を理解し、そのうえでエンゲージメントを向上させるための考え方や具体的な取り組みについて学びます。 ・人材戦略の重要性 ・エンゲージメントとは何か ・ワークエンゲージメントを向上することのメリット ・事例と実践のポイント
	13:30-16:00	自社での進め方	学んだことを活かして、自社で実施することについて検討します。 ・自社で進めるための風土づくり ・自社に必要な人事機能と人材マネジメント ・自社への実践計画の策定
	16:00-16:10	修了証明書交付	

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)

株式会社ヒューマンリソース・デベロップメント
代表取締役

清永 誠 (きよなが まこと)

1985年、三井ハイテック(北九州市)に入社し、ICリードフレームの製造、品質管理などを行う。その後、人材派遣の営業などを経て、地元オーナー企業(製造系中小企業)に入社し、営業実務、生産管理などを経験。1995年、多角経営に失敗し、倒産の危機にあった同社を再建。中長期経営計画立案と実践(人づくり・やる気づくり・生産管理と品質管理強化・技術開発等)、自動車産業への参入を果たし、オーナー家へ事業承継。2015年6月、『至誠塾』を立ち上げ、地元の中小企業経営者を対象に高い志をもつ、「人」中心の経営を指導。同年10月より現職。早稲田大学大学院情報生産システム研究科修士(工学)。

